



Emotet (エモテット) とセキュリティ対策について

(2022年3月14日)

メール受信時



① スпамチェック

メールの件名確認
(SPAM判定の付与の有無)



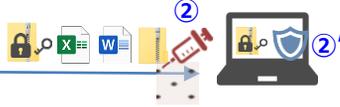
迷惑メールフォルダに振り分け



差出人が、社内・取引先からでもSPAMの疑いがある場合は要注意！相手に確認を！！



メール受信時、受信後



② アンチウイルスやサンドボックス

社内に入る際にチェック

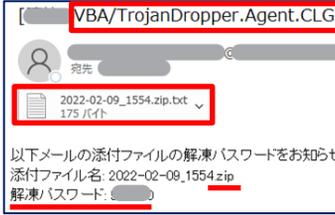
検知例



暗号化メールやファイルは、解凍後
②'ウイルス対策ソフトでチェック可能！



ウイルス対策ソフト検知例



ファイルを開き不正なプログラムを実行
サイトへ誘導、ウイルスダウンロード時



ファイルを開き
コンテンツ有効化 サイトへ誘導 URLをクリック



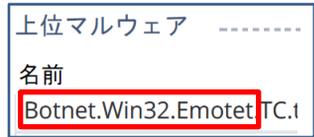
③ アンチボット・WBEブロッカー

ウイルスをダウンロードするサイトへのアクセスをブロック

②②' アンチウイルス、サンドボックス

ダウンロードされるウイルスをブロック

アンチボットでの検知例



Emotet (エモテット) の攻撃パターン

- ① Word, Excel, zipの添付ファイル、ダウンロードリンクがあるメールを受信 対策①・②・②'
- ② 添付ファイルやURLリンクから不正なプログラムを実行させ、ウイルスをダウンロードさせる 対策②・②'・③
- ③ Emotetをダウンロードさせるサイトへ接続、ダウンロード・感染 対策③・②・②'
- ④ 感染後は、ボットネットと通信し指令通りに操作、情報搾取・踏み台として利用 対策②・②'・③

対策

- Emotetに感染するまでに、セキュリティ対策の機能で防げるシーンがいくつもあるため、社内や利用しているパソコンのセキュリティ対策の環境がどうなっているか確認しましょう
(社内と自宅、外出先のインターネットは環境も異なるため、社内で防いでも外出先や自宅で防げないこともあり)
- 迷惑メールと判断されているメールは知っている相手でも、不審なメールは確認しましょう
- 添付ファイルや、URLを安易に開かず、脅威があることを知ましょう(知っていれば防げる)
- メールの添付を開きコンテンツの有効化をした、取引先から変なメールが来てますと連絡を受けた場合、インターネットを遮断し、下記サイトの感染確認ツール『EmoCheck』で確認、手順に従い対処しましょう

<https://blogs.jpccert.or.jp/ja/2019/12/emotetfaq.html> (JPCERT/CC マルウェアEmotetへの対応FAQ)

情報源

IPA <https://www.ipa.go.jp/security/announce/20191202.html>

警察庁 Emotet (エモテット) 感染を疑ったら <https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kurashi/cyber/joho/emotet.html>

JPCERT マルウェアEmotetの感染再拡大に関する注意喚起 <https://www.jpccert.or.jp/at/2022/at220006.html>